

アナログ情報発信

（石垣）青年経済人を繋ぐ。

日本商工会議所のビジネス情報誌である「石垣」は全国45、000人もの経営者に読まれている。その石垣を活用して地域YEG活動を日本YEG広報委員会が取り上げ、全国の商工会議所へ情報発信（YEGの認知貢献の促進）をすることで後継者や若き経営者の入会のきっかけとしている。「石垣」を見て、私も入会したい、後継者を入会させたいと思うような情報をマンネリ化せず発信し続ける事が大切である。

キーワード：YEGの入会のきっかけづくり、会員拡大（翔生）仲間を繋ぐ。

日本YEG活動紹介ツールとして各単会YEGと日本YEGの距離をさらに縮めることができるのが翔生である。日本YEGと各ブロックまた単会YEGが一つとなり地方の問題点を共有し、日本商工会議所また日本へ提言することにより我々YEGが日本の礎となる。また各地におけるYEGのブランド力向上の原動力となる。

キーワード：日本YEG活動を各地単会YEGへ情報発信と同期化